



すいみんじむこきゅうしょうこうぐん



当院では、**睡眠時無呼吸症候群の検査**を行っております。

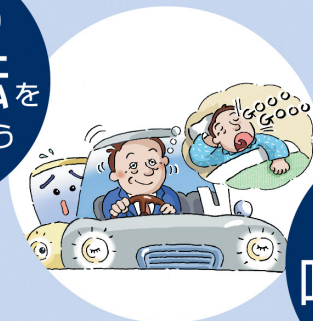
次のような
症状は
ありませんか



大きな
イビキ
をかく

居眠り
運転を
よく起こしそ
うになる

日中
いつも
眠い



夜間の
呼吸停止

夜中に
何度も
目が覚める

起床時の
頭痛や
だるさ

睡眠時
無呼吸
症候群
とは？



睡眠中に何度も呼吸が止まり、ぐっすり眠ることができない病気です。

大きなイビキや**起床時の頭痛**、**夜間の呼吸停止**、**日中に強い眠気がさす**などの症状があります。

潜在患者は人口の1~2%といわれ、放っておくと**高血圧**や**心臓循環障害**、**脳循環障害**などに陥るといわれております。

また、日中の眠気などのために仕事に支障をきたしたり、居眠りによる事故の発生率を高めたりするなど、**社会生活に重大な悪影響**を引き起こします。

しかし、治療方法も確立されておりますので、適切に検査・治療を行えば決して**怖い病気**ではありません。

どのような
検査を
するの？

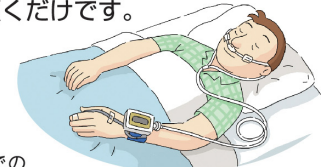


終夜睡眠ポリグラフィー
という検査を行います。

この検査では睡眠中の呼吸の状態、血液中の酸素濃度などを同時に測定し**無呼吸の有無**を知ることができます。

※検査結果によっては精密検査が必要となります。

検査はご自宅で簡単に行うことができ、テープにてセンサを貼り付けて頂くだけです。



ご自宅での終夜睡眠ポリグラフィー検査イメージ

治療イメージ



この検査の結果によっては、治療を決めるために、3日間ほど鼻マスクをつけて検査を行います。